

再帰ニューラルネットワークによる画像認識手法の開発

立教大学大学院人工知能科学研究科 立浪 祐貴

目的 Sequencerは再帰ニューラルネットワーク(RNN)による画像認識手法である。ところが、速度面や、物体検出のタスクで有効性に課題があった。

内容 Sequencerに代わるRNNの画像認識手法を開発した。

結果 新手法は従来手法よりも、物体検出のタスクにおいて有意に高い性能を達成し、画像認識タスクにおいても速度と精度のトレードオフのよい精度を達成した。

利用した計算機	SQUID GPUノード群
ノード時間	1,021 時間
使用メモリ	384 GB
並列化	1ノード